

マッスル通信

板城小学校
体育通信
H23年7月19日
NO.2

5月末の春季運動会が終り、2ヶ月余り過ぎました。今年から春に移行した運動会でしたが、楽しんでいただけたでしょうか。短い練習時間ではありましたが、本番は、練習以上の力が発揮できたと思います。

さて、6月のプール開きから体育では水泳の授業が始まりました。なかなか水に触れ合うことがない子どもたちにとって水泳の授業はとても貴重な時間です。しっかりと泳ぎの基礎を身に付けさせていきたいと思います。

また、4年生は夏休み中の7月22日に西条小学校で体育の授業発表を行います。その発表に向けてGボールを使ったボール運動に取り組んでいます。ボール運動は不規則な動きのあるボールを使うことで自然にさまざまな動きが身に付きます。子どもたちはとても暑い中の授業ですが、楽しみながらさまざまな動きに挑戦しています。授業発表もぜひがんばってほしいですね。

夏休みはもうすぐです。休み中は不規則な生活になりがちで体調を崩しやすくなります。どうぞ、ご家庭でも気にかけてあげてください。

ロケット発射（ふし浮き）

2年生は、水泳（水遊び）において息を吐きながらふし浮きで遠くまで行くことができるように、練習をしています。ペアで泳ぎを見合って、できたことや回数を数えたり、励まし合ったりしながら練習をしています。

「ぶくぶくとあわが見えたよ。」「20回できたよ。」など児童は友だちの頑張りを一生懸命見て教えてあげています。深いプールが怖かった子どももいましたが、今では、ふし浮きが楽しくなってきたようです。初めて水に浮かんだ（泳げた）児童の顔は、笑顔と自信にあふれていました。夏休みにプールでたくさん遊んでほしいと思います。



チャレンジ！Gボールランド

4年生では、今、「チャレンジ！Gボールランド」に取り組んでいます。「Gボールランド」ということもあって、Gボールを使ったさまざまな動きを体感しています。

授業では、Gボールを使った動きにボール・フラフープ・長縄などの用具を使った動きを組み合わせる運動をたくさん考え、みんなでかかわり合いながら楽しく運動をしています。

児童はGボールを使って普段ではあまりできない動きを体験しているということもあり、非常に熱心に取り組んでいます！！



第6学年 水泳
自分の命を自分が守るために
～着衣水泳をしました～
7月2日（土）授業参観にて



6年生は、着衣水泳に取り組みました。着衣水泳とは、衣服を着たまま水の中に入ると、どのような状態になるのかを体験することで、緊急時に対応する技能や心構えを養うものです。あやまって水の中に入ってしまった場合、大切なことは、浮いて待つことです。

児童は、『服のまま泳ぐと、思っていたよりも自分の身体が重く感じた。』『ペットボトルがあるだけで、ずいぶん浮くことが出来て、いざというときには助かると思った。』と、感想を話していました。プールや海などに出かけることの多くなるこの時期、くれぐれも事故にあわないよう、また、自分の命を自分の守るためにはどう行動することが大切かについて実体験を通して学ぶことが出来たように思います。

保護者の皆様には、暑い中でしたが、ご参観いただき、児童の様子を熱心に見ていただきました。ありがとうございました。